

話すこと

語句が出てこない

全 … 学級全体に対する指導や支援

個 … 個人に対する指導や支援

語句への慣れ親しみが足りない場合

①歌やチャンツ、ゲーム的活動を通して単元で扱う語句に慣れさせる。全

歌やチャンツ、短時間のゲーム的活動を行うことで、語句を繰り返し聞かせたり言わせたりする。

【例】キーワード・ゲーム／ポインティング・ゲーム／ミッシング・ゲーム
コマンド・ゲーム（位置を表す語句）／バズ・ゲーム（数字や日付）等

②語句の定着を確かめる場面を設ける。全・個

巻末絵カード等を用いて、個人で語句の意味を確認する時間を設ける。発音できた単語は机の左に、発音できなかった単語は机の右に置くようにし、児童が支援を必要としている語句を教員が把握できるようにする。

語句とイメージが結び付いていない場合

①語句は音だけでなく、イラストや写真などの視覚情報と共に示す。全

イラストや写真などの視覚情報とともに、語句を聞かせたり、言ったりする場面を設ける。視覚情報と音を一緒に繰り返し提示することで、語句とイメージを結び付けるようにする。

②既習語句から、新出語句を児童に予想させる。全

教員やALTが語句を一方向的に提示するのではなく、児童に自分が知っている語句でどのように表現するかを考えさせる場面を設け、新出語句の意味を理解させる。

【例】教員：How do you say 教室 in English? Let's think with your partner.

児童1：class かな？

児童2：study room かな？

教員：Oh, close. Nice try! 教室 is classroom in English.

児童：なるほど，classroomっていうのか！

③語句を関連付けながら提示する。全

関連するいくつかの語句を示す際には、児童に予想させたり、共通点を探させたりする場面を設け、語句の意味を関連付けながら理解させる。

【例】学校の場所の名前に慣れ親しむ。

教員：教室 is classroom in English. How about 音楽室？

How do you say 音楽室 in English？

児童1：音楽だから...music room？

教員：That's right! 音楽室 is music room in English. How about 理科室？

児童2：理科は science だから，science room かな？

教員：Well done! 理科室 is science room in English.